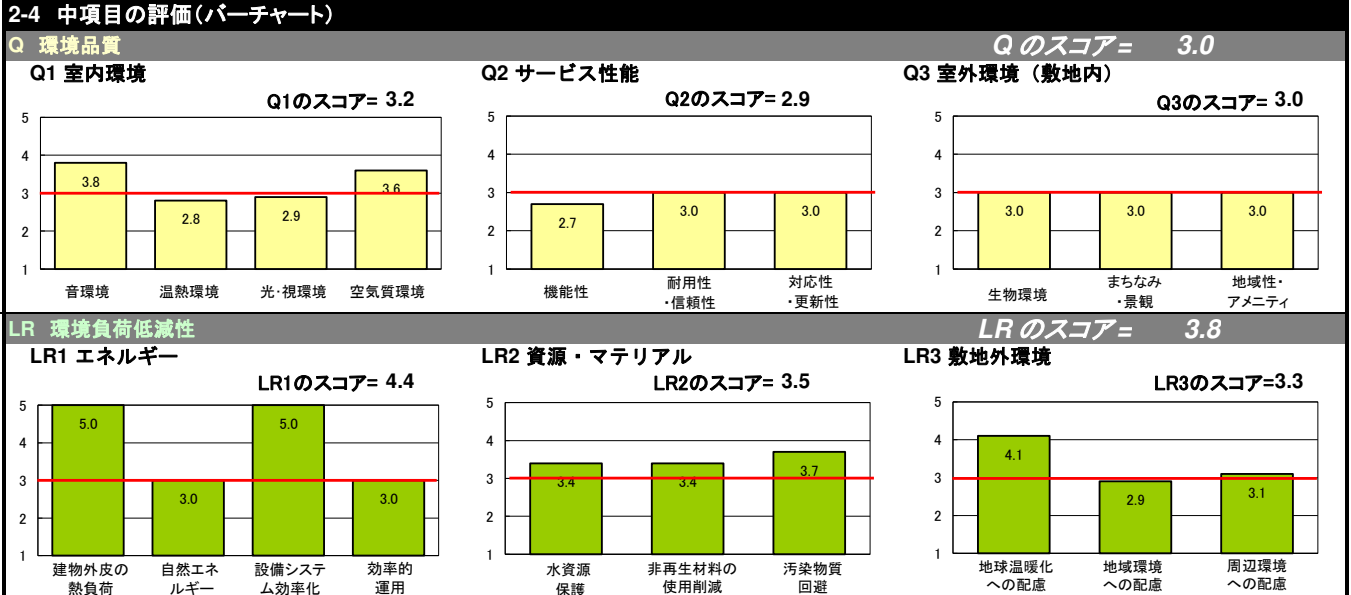
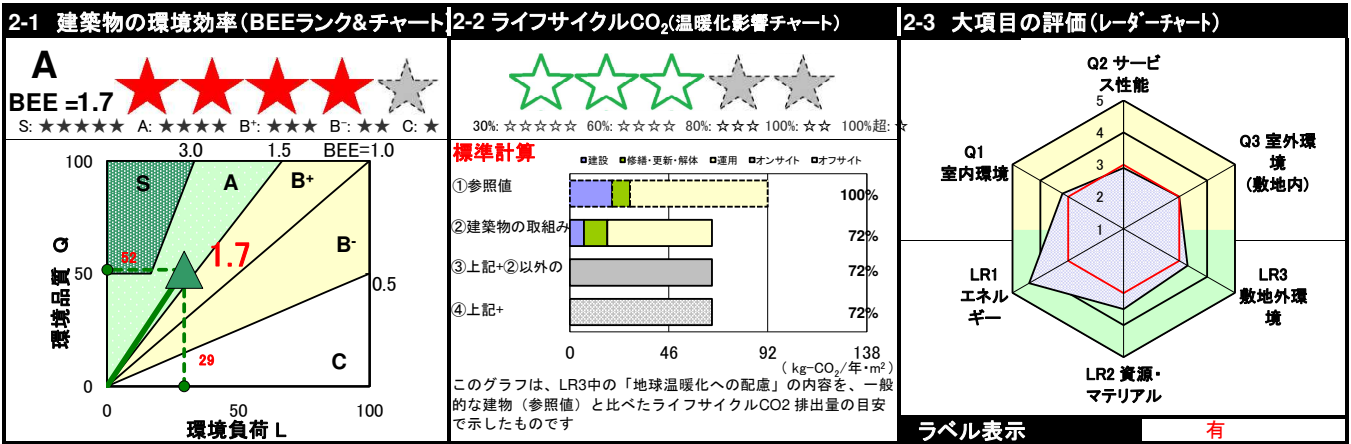




建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観
建物名称	(仮称)天王寺区上汐3丁目計画 新築工事	
建設地	天王寺区上汐3丁目	
建築用途	集合住宅	
建築主	積水ハウス(株)	
設計者	(株)IAOプランニング&デザイン	
敷地面積	10,316.86 m ²	
建築面積	624.63 m ²	
延床面積	10,316.86 m ²	
構造/階数	RC造 / 地上19階	
完了年(予定)	2024年1月	



3 設計上の配慮事項		
総合 高性能な断熱材、Low-E複層ガラス等の採用により高い断熱性を確保すると共に、家庭用燃料電池の全戸導入や高効率エアコン、LED照明等の高効率設備採用により高い省エネ性も実現し、ZEH-M Orientedを達成している。あわせて、光、音、空気質等の室内環境の確保や、中高木の植栽による敷地内環境の向上にも取り組み、総合的に環境性能の高い建物となるよう配慮している。	その他 特になし	
Q1 室内環境 ZEH基準(全住戸UA値0.6以下)をクリアするなど住戸の断熱性能の確保、開口部の遮音性能の確保等、快適な室内環境の実現に配慮している。	Q2 サービス性能 耐用年数の長い配管材料の採用、コンクリート躯体の劣化対策の他、維持管理に配慮した設計としている。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内を可能な限り緑化、多数の中高木を植樹し、屋外の環境に配慮している。
LR1 エネルギー 住戸の高断熱化と合わせて、家庭用燃料電池の全戸導入、高効率エアコン、LED照明等の採用により設備システムの高効率化を図り、ZEH-M Orientedを達成している。	LR2 資源・マテリアル 節水器具、リサイクル建材を採用し省資源に配慮するとともに、地球温暖化係数の低い断熱材を採用し、汚染物質含有材料の使用回避に努めている。	LR3 敷地外環境 躯体の劣化対策や建物の省エネ化によりライフサイクルCO ₂ の削減を図っている。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.7

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 4.1 ライフサイクルCO ₂ 排出率72%
配慮事項	躯体の劣化対策や、省エネ性の向上によりライフサイクルCO ₂ 排出量の削減を図っている。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 3.0 外構緑化指数50%以上
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 4.0 緑化や空地の確保による敷地内温熱環境の向上
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 3.0 中高木の植樹等により敷地外への熱的影響を低減
配慮事項	中高木を多く植樹し、可能な限り敷地内の緑化を図っている。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 5.0 ZEH基準(全住戸UA値0.6以下)をクリア
配慮事項	Low-E複層ガラスの採用、吹付け断熱材の厚みを増す等、住戸の高断熱化を図っている。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	5.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 5.0 ZEH-M Orientedを達成(BEI=0.7)
配慮事項	全住戸に家庭用燃料電池を設置する等、高効率設備を導入している。

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能 住宅部分(品確法等級) 等級4を超える(相当) 非住宅部分[BPI][BPI_m] -

一次エネルギー消費量 建物全体[BEI][BEI_m] 0.70 住宅部分[BEI] 0.70 非住宅部分[BEI][BEI_m] -